

「企業版ふるさと納税」による久米島町への応援ありがとうございます！

企業版ふるさと納税を通じて寄附をいただいた企業様をご紹介します。

- 株式会社商船三井
- 寄附物品：WOTA BOX / WOSH（水循環型屋外シャワー/水循環型手洗い機）
- 事業の名称：暮らす世代のための事業

令和6年4月16日、企業版ふるさと納税として初の物品寄贈をいただいた株式会社商船三井様に対し、感謝状贈呈式を行いました。

(株)商船三井の大竹様からは、久米島町の「災害に強い島づくり」への一歩として、このような持続可能性のある取り組みに企業版ふるさと納税を通して貢献することができ、非常にうれしいとお言葉をいただきました。

式に出席した桃原町長は、「全ての町民が安心安全に暮らせる島」の実現を目指し、(株)商船三井様からもお力添えいただきました。災害時のみならず活用することで、防災の意識を高めていきたいと多大な寄附への感謝を述べました。



商船三井は1884年に設立され、LNG船、自動車船、油送船、ばら積み船などの船舶を世界中で約800隻運航する世界有数の海運会社です。従来の海運事業に加え、風力発電関連事業、海洋事業、物流事業、不動産事業などの社会インフラ事業と共に、クルーズ、フェリーなどのB to C事業も展開しています。

2022年4月より久米島町と共に海洋深層水を活用した海洋温度差発電の商用化に向けたプロジェクトを協業推進しており、久米島町にて沖縄県海洋温度差発電実証試験設備の運営を行っております。

企業のご紹介

- 栄鋼管株式会社 ○ 栄鉄管株式会社 ○ 事業の名称：海洋深層水久米島モデル実現プロジェクト



昭和24年(1949年)に設立し、日本及び世界のパイプメーカーの商品を扱う鋼管専門卸売商社となります。特に、高級特殊鋼管の在庫量及び取扱量は業界でもトップクラスとなります。(株)ゼネシス社とともに海洋温度差発電実証設備の運営等にも参画しており、世界初となる1MW級の海洋温度差発電の商用化実現を目指しております。今後も海洋深層水複合利用計画「久米島モデル」の実現に技術開発等支援を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

久米島美ら海環境基金が10周年を迎えました



久米島美ら海環境基金は久米島の海の環境保護のため、「大阪いずみ市民生協」と「わかやま市民生協」で購入された久米島産モズク1パックにつき3円を製造元である「(株)海産物のきむらや」が積立てを行い、久米島町へご寄付いただく仕組みとなっています。3円の内訳として、大阪いずみ市民生協・わかやま市民生協が1円、(株)海産物のきむらやが1円、久米島漁協が1円を負担することとなっています。

4月23日に久米島町役場にて贈呈式が行われ、2023年度基金として833,487円をご寄付いただき、基金設立より寄付累計は7,564,677円となりました。また、今年度は通常の基金に加え、基金設立10周年を記念して両生協よりレジ袋収益金1,526,758円も基金としてご寄付いただきました。贈呈式では、永きにわたる本町への支援に対し、桃原町長より感謝状の贈呈が行われました。また、昨年度「うみぼす甲子園」に出場し特別賞を受賞した久米島高校の生徒4名が赤土流出についてのプレゼンテーションを行い、参加者の皆様に赤土流出が海へ及ぼす影響についての理解を深めていただくことができました。翌日は、参加者の皆様に畑からの赤土流出を防ぐためのグリーンベルト植栽や海洋ゴミ拾いなどの活動も行っていました。

大阪いずみ市民生活協同組合様、わかやま市民生活協同組合様、株式会社海産物のきむらや様、久米島漁業協同組合様、本町の海の環境保全のための多大なご支援、誠にありがとうございます。